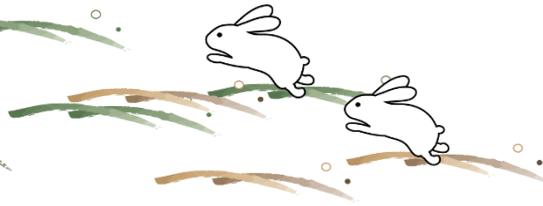




キッズだより



令和5年9月 第18号
たかとりちどいキッズ

♪ ふねの せんどうさん のせとくれ あ ぎっことん ぎっことん
きょうは あらなみ のせられぬ あ ぎっことん ぎっことん ♪

今月のわらべうたは、「ふねのせんどうさん」です。「おすわりやす いすどっせ」と同じ遊び方で膝の上に子どもを乗せ、うたに合わせて揺らします。「ふねの せんどうさん のせとくれ あ ぎっことん ぎっことん」で上下に揺らします。「きょうは あらなみ のせられぬ あ ぎっことん ぎっことん」で少し大きめに揺らし最後に膝を割るとストーンと子どもははまります。この大きな動きが大好きで、きゃきゃと笑っています。1歳の子ともと楽しんでいると、2歳の子ともが「ふねのせんどうさんしてください」と近づいてきました。どの年齢でも楽しめるわらべうたです。

余談ですが、この大きな揺れを繰り返しているといつも足が筋肉痛になります。



先月、たかとりちどい保育園で同園会がありました。3月に卒園した子どもが、小学1年生になって4か月ぶりに保育園に帰って来ました。「おかえり」と声を掛けると、「ただいま」と返事が返ってきました。久しぶりに再会した子どもたちは「なんかおおきくなったね」「がっこうのきゅうしょくおいしい?」「ほいくえんのほうがおいしいよね」となんとも微笑ましい会話をしていました。保育園クイズなどみんなで楽しく遊びました。今回は、2・3年生と4・5・6年生も集まりました。保育園の頃は、すぐに泣いていたあの子ども、恥ずかしくて挨拶できなかったあの子ども、みんな大きくなって、素敵なお兄さんお姉さんになっていました。卒園しても繋がっているのだと嬉し気持ちになりました。「ちゅうがくせいになってもきていい?」という子どももいました。保育園の時代を懐かしみ、ほっと落ち着ける空間なのかなと思いました。子どもだけでなく保護者の皆さんも久しぶりに会えて、嬉しそうにされていました。キッズを卒園しても「ただいま」と帰ってきたいと思えるような、アットホームな保育園を目指していきたいと思います。

北坂 美知子

9月の予定



避難訓練
救急訓練

1日(金)
26日(火)

誕生会
発育測定

6日(水)
27日(水)





あやっぴんぐらむ



お昼寝の時間、子守唄を歌いながら抱っこをしたり、優しく体に触れたり、寝転んで絵本を読んだり、一人ひとりに合わせて関わっています。触れ合いながら丁寧に関わることで、今では安心してぐっすりと眠っています。眠くなるタイミングも一人ひとり違うので、引き続き子どもの睡眠リズムに合わせて配慮し眠れるようにしていきます。

今月は、身体を動かして遊べるような活動をたくさん取り入れようと思います。緩やかな斜面やトンネル、すべり台などを用意して一緒に身体を動かしたり、音楽に合わせて体操したりして、のびのびと身体を動かせるようにします。



ゆっくり眠ってね



かわいい寝顔で
すやすや

今月のねらい：のびのびと身体を動かすことを楽しむ



ひかりぐみ



手洗い場に行くと、自分で水を出し手を洗おうとしています。保育士が子どもの手に石けんをつけ「ごしごしするよ」と声をかけながら手を添え一緒に手をこすると、嬉しそうにしています。自分でしてみたいという思いも出てきて、石けんを出そうとしたり、「ぱっぱ」と言い、手についている雫を落とそうとしたりすることが増えてきました。今後も、傍で見守りながら、「ごしごししようね」「きれいになったね」など言葉で伝えたり、手を洗っている姿を認めたりし、綺麗になった喜びが感じられるようにしていきます。

着替えに興味をもち、ズボンや靴下を自分ではこうとしています。自分でしようとする思いを受け止め、「ここに足を入れようね」と一つひとつ丁寧にき方を伝えながら援助し、自分でできた喜びが感じられるようにしていきます。



ごしごし



綺麗にしようね

今月のねらい：保育士に見守られながら、着脱をしようとする

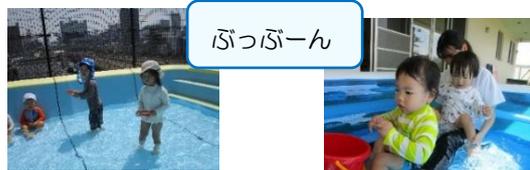


ひかりぐみ



にじぐみは屋上園庭のプール、ひかりぐみは2階テラスのビニールプールで遊びました。バスごっこや宝探しをしたり、保育士と水の中でふれあい遊びをしたりすることで、少しずつ水に慣れていった子どもたち。初めの頃は「こわい」と言っていた子どもも、最後には友だちと水のかけ合いをするほど楽しんでいました。他に片栗粉スライムや泡遊びもしました。ジュース屋さんや掃除ごっこをして思い思いに遊ぶ姿を認めると、「トロトロジュースできたよ」「ゴシゴシした」と言って、感触を楽しんでいました。引き続き様々な感触遊びを楽しみたいと思います

アリやダンゴムシなどの、小さな虫が大好きな子どもたち。過ごしやすい日は散歩に出掛け、やりとりしながら生き物や草花に触れることを楽しめるようにしていきます。



ぷっぷーん



あわあわ

今月のねらい：散歩に出掛け、生き物や草花に触れることを楽しむ



12月



先月は氷や寒天などの感触遊びを楽しみました。氷遊びでは氷の中に何かが入っているのを見つけると、中の物を取り出そうと考え、氷をねじったり引っ張ったりしていました。そして、水につけると氷が小さくなることを発見し、中の物が取れると喜んでいました。寒天遊びでは、手やスプーンで寒天をつぶす・ちぎるなどし、料理を作ったり型抜きをしたりして、寒天の感触を楽しんでいました。今後も様々な感触遊びを楽しみ、興味関心が広がるようにしていきます。

自分で手を洗おうとする子どもたち。洗い方を伝えたり、さりげなく手伝ったりし丁寧に手洗いができるようにしていきます。



チンしまーす

ごはんつくる!



みて〜でできた!



おおきい! つめたーい

今月のねらい：自分で丁寧に手を洗おうとする



《体幹育ち》

子どもは、生後3か月頃から寝返りを打ちはじめその後座れるようになり、ずり這いやハイハイ、つかまり立ちを経て、1歳前後から歩きはじめます。歩行が安定してくる頃から、支え無しで立てるようになります。走ったりジャンプしたり自由に大きな動きができるようになっていきます。寝返りをするには、腰まわりの力や腕の力が必要になります。座っている時も腰まわりの力が必要です。ずり這いやハイハイをすることで、腕・お腹・背中・足の筋力が付き体幹も育ち支え無しで座れるようになります。このずり這いやハイハイを十分にせず、すぐにつかまり立ちをすると筋力(体幹)が育たず、猫背になりやすくなったり、すぐに転倒したり咄嗟に手で支えられないこともあります。早く立ってほしい、歩いてほしいと思いますが、たくさんハイハイできるような環境を作るようにしています。1歳・2歳も成長と共にいろいろな動きができるようになっていきます。成長に合わせてどの動きが今必要なのかを見極めて運動遊びを楽しめるようにしています。

例えば…

0歳児は、前述の通りたくさんハイハイができるようにマットで山を作ったりすべり台をハイハイで登ったりして楽しんでいます。1歳児は、歩行も安定し一本橋を渡ったり全身を使って高い段を登ったりして楽しめます。2歳児は、自分の体を少しずつコントロールできるようになり腕の力や足の力ではしごを登ったり鉄棒にぶら下がったりして楽しんでいます。そして自分の体を支えられるようになっていきます。

子どもたちは遊びながら体幹を鍛えています。子どもの成長に合わせた運動遊びを取り入れ、健康に過ごせるようにしていきたいと思えます。

北坂 美知子

